

品質性能試験報告書

試験名称 移動ガラス間仕切用アルミフレームの性能試験

標記試験結果は本報告のとおりであることを証明します。

株式会社 砺波建創

代表取締役 置田英希

埼玉県川口市安行領家1072-3

品質性能試験報告書

試験名称	移動ガラス間仕切用アルミフレームの性能試験	
試験項目	パネルの耐衝撃性試験（柔らかい大きな物体による衝撃試験）	
試験体	名称：移動ガラス間仕切用アルミフレーム 商品名：スケルトンウォール GSW-60 Aタイプ 材質：アルミ合金6063T5他 寸法：図-1参照 数量：1セット 備考：試験体の外観を添付写真に示す	
試験方法	図-1の形に試験体を配置し衝撃体を自由落下させて衝撃を加えパネルの耐衝撃性を検証する。パネルは内蔵式丸落とし金具にて床面へ固定し、袋状の衝撃体を入れる柔らかい容器に粒子の細かい砂を10kg入れて図示の角度より自由落下させる。衝撃後ガラスの破損、フレームの曲がり内蔵丸落とし金具の異常の有無を確認する。異常なければ衝撃体の重量を10kgずつ増やし同様の試験を続ける。衝撃体の重量が50kgに達した段階で異常が無ければ試験を終了する。	
試験結果	試験項目及び内容	試験結果
	パネルの耐衝撃性	衝撃体重量10kg～50kg 各重量毎1回、計5回 異常なし
試験期間	平成22年3月3日	
担当者	株式会社砺波建創	置田 英希 大久保 良夫 松川 典子
試験場所	試験実施場所：株式会社砺波建創 埼玉工場	

(株)砺波建創

図 - 1 試験体図

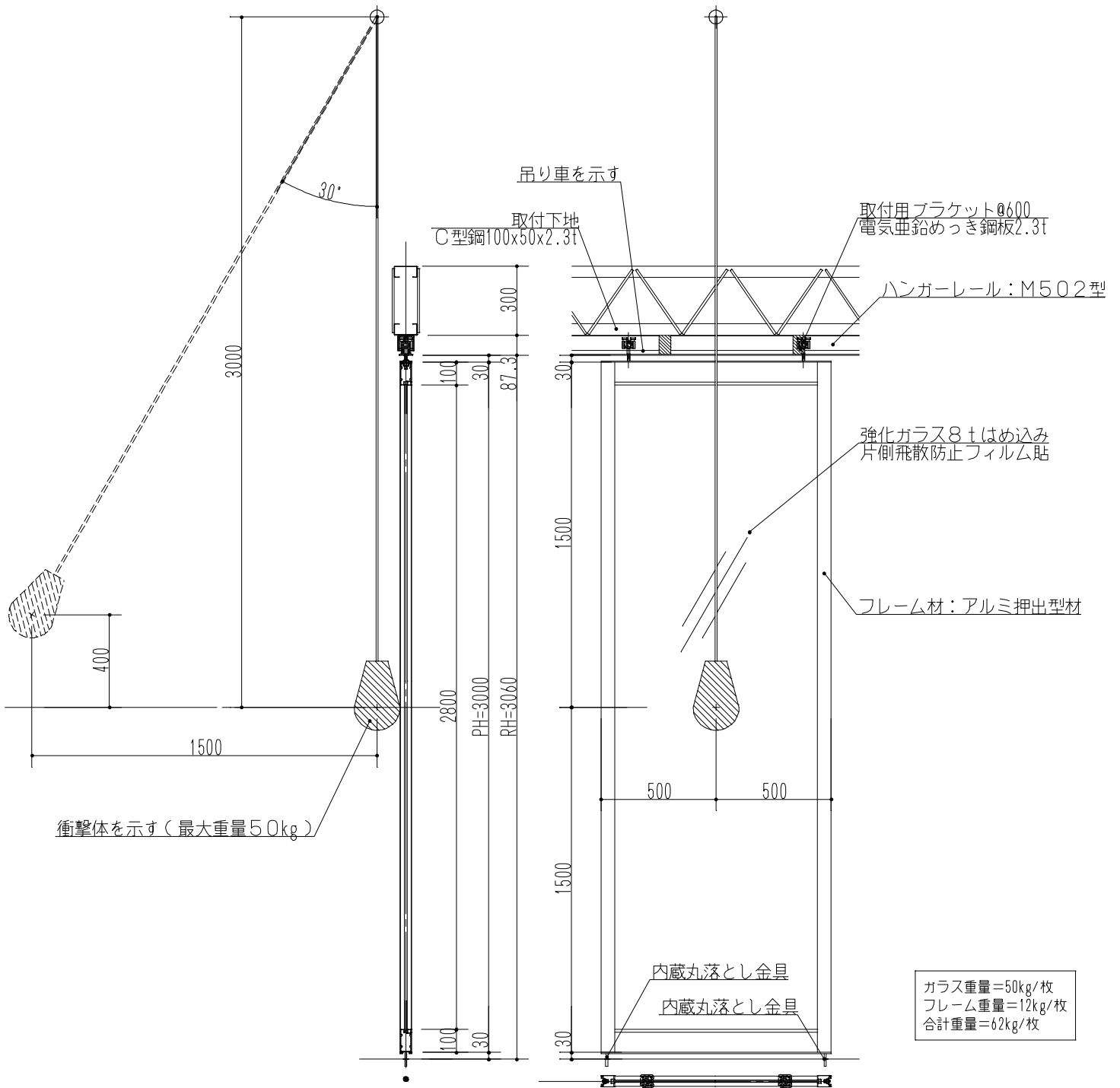




写真 - 1 衝撃テスト前パネル本体



写真 - 2 衝撃テスト前パネル下部



写真 - 4 ウェイト(砂)計50kg



写真 - 3 丸落とし金物



写真 - 5 ウェイトバッグ



写真 - 6 ウェイト50kg装填

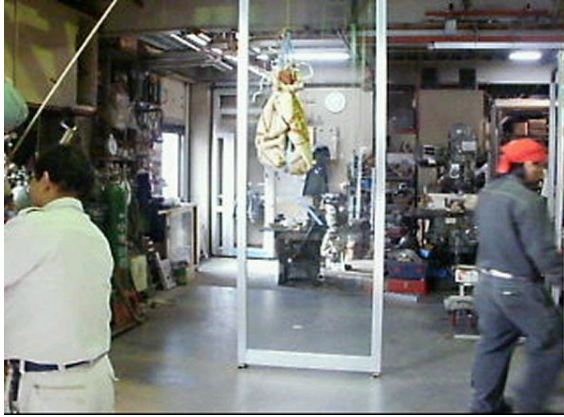


写真 - 7 試験配置(1)



写真 - 8 衝撃体吊り元

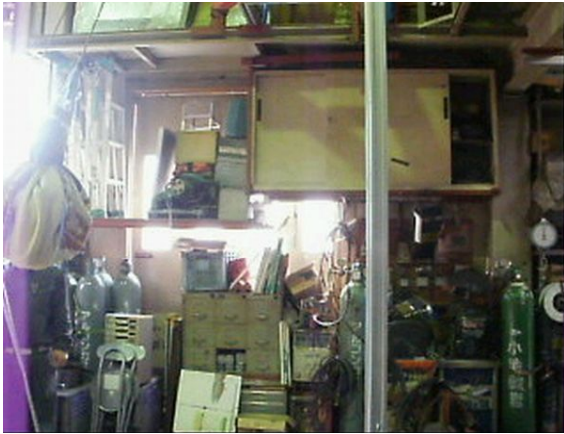


写真 - 9 ウェイト50kg開始前



写真 - 10 ウェイト50kg接触時



写真 - 11 試験後パネル本体



写真 - 12 試験後丸落金具

(株) 砺波建創